

4

午 後

(13 時 30 分～15 時 30 分)

問 題

◎ 指示があるまで開かないでください。

注 意 事 項

1. 午後の試験問題の数は 77 問で、解答時間は正味 2 時間 00 分です。
2. 受験番号等の解答用紙への記入方法

はじめに、受験票に貼付されている受験番号シールを解答用紙左上の【シール貼付欄】に貼付してください。次に中央の欄に受験番号を、一番右の欄に氏名を HB の鉛筆又はシャープペンシルを使用して記入してください。

(例) 受験番号 0A-0001 の場合

シール貼付欄	 0A-0001	受験番号	0	A	-	0	0	0	1	氏名	心 理 花 子
--------	---	------	---	---	---	---	---	---	---	----	---------

3. 解答方法

- (1) 各問題には①から④までの 4 つの選択肢又は①から⑤までの 5 つの選択肢があります。問題に対応した選択肢を[例 1]及び[例 2]では 1 つ、[例 3]では 2 つを選び、解答用紙に記入してください。
- (2) [例 1]及び[例 2]の問題に 2 つ以上解答した場合は、誤りになります。
[例 3]の問題に 1 つ又は 3 つ以上解答した場合は、誤りになります。

[例 1] 次のうち海に面していない県について、正しいものを 1 つ選べ。

- ① 青森県
- ② 岐阜県
- ③ 兵庫県
- ④ 宮崎県

正解は②であるから解答用紙の②をマークすればよい。

解答用紙 A の場合

1	①	②	③	④
1	①	●	③	④

解答用紙 B の場合

1	1
①	①
②	●
③	③
④	④

【例 2】我が国における現在の元号として、正しいものを 1 つ選べ。

- ① 寛永
- ② 元禄
- ③ 昭和
- ④ 大化
- ⑤ 令和

正解は⑤であるから解答用紙の⑤をマークすればよい。

解答用紙 A の場合

2	①	②	③	④	⑤
↓					
2	①	②	③	④	●

解答用紙 B の場合

2	2
①	①
②	②
③	③
④	④
⑤	●

【例 3】次のうち県庁所在地となっている都市名について、正しいものを 2 つ選べ。

- ① 川崎市
- ② 倉敷市
- ③ 仙台市
- ④ 高松市
- ⑤ 北九州市

正解は③と④であるから解答用紙の③と④にマークすればよい。

解答用紙 A の場合

3	①	②	③	④	⑤
↓					
3	①	②	●	●	⑤

解答用紙 B の場合

3	3
①	①
②	②
③	●
④	●
⑤	⑤

(3) 解答は全てマークシート形式です。採点は、光学式文字読取装置によって行います。解答用紙への記入は HB の鉛筆又はシャープペンシルを使用してください。ボールペンは使用できません。また、例のように○をはみ出さないように、濃く塗りつぶしてください。

良い例 … ●

悪い例 … ●○●●● (←読取りができないため、解答になりません。)

4. 一度解答した問題を訂正する場合は、プラスチック消しゴムで消し残りのないように完全に消してください。鉛筆の跡が残っていたり、上から二重線などで消した場合は、訂正したことにはなりませんので注意してください。
5. 解答は、時間内に解答用紙に記入してください。試験時間終了後に記入した場合は、無効となります。また、問題冊子に直接記入しても採点されません。

◎ 指示があるまで開かないでください。

問78 公認心理師が担当する成人のクライアントに関する情報を、本人の同意なく開示することについて、秘密保持義務違反に当たるものはどれか、最も適切なものを1つ選べ。

- ① クライアントが、友人に危害を加える可能性が高い場合、当事者に知らせる。
- ② クライアントが、1歳の娘の育児を放棄している場合、児童相談所に通報する。
- ③ 所属する医療チーム内で、クライアントの主治医及び担当看護師と情報を共有する。
- ④ クライアントが、自殺を企図する可能性が高い場合、同居している保護者に連絡する。
- ⑤ 別居中の母親から音信不通で心配していると相談された場合、クライアントの居場所を教える。

問79 教育相談の現場での遊戯療法において、小学4年生の女子Aが、「授業が分からない」、「友達がいなくて学校に居場所がない」、「お父さんがお布団に入ってくる」、「おばあちゃんが入院中で死なないか心配」と話した。

公認心理師として、最も優先的に考慮すべきものを1つ選べ。

- ① Aの学力
- ② Aの祖母の病状
- ③ Aの父親の行動
- ④ Aの学校での居場所
- ⑤ Aのソーシャル・スキル

問80 傷病者若しくはじょく婦に対する療養上の世話又は診療の補助を行うことを業とする職種として、正しいものを1つ選べ。

- ① 看護師
- ② 介護福祉士
- ③ 社会福祉士
- ④ 理学療法士
- ⑤ 精神保健福祉士

問81 A. Ellis が創始した心理療法として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 行動療法
- ② 精神分析療法
- ③ ゲシュタルト療法
- ④ 論理情動行動療法
- ⑤ クライエント中心療法

問82 観察者の有無が作業に及ぼす影響をみる実験において、参加者を作業時に観察者がいる群といない群に分け、各群の参加者に単純課題条件と複雑課題条件の双方を課した。

この結果の分析方法として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 2 要因混合分散分析
- ② 2 要因被験者間分散分析
- ③ 2 要因被験者内分散分析
- ④ 複数個の 1 要因被験者間分散分析
- ⑤ 複数個の対応のある平均値の t 検定

問83 他者と比べて、自分についてよりポジティブな判断を行うかどうかを検討する目的で研究を行う。他者に対する性格の評定と自分に対する性格の評定を同時に得る場合に、両者の評定を行う順序について適用すべき方法は何か、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 一定化
- ② バランス化
- ③ マッチング
- ④ ランダム化
- ⑤ カウンターバランス

問84 色覚の反対色過程と関連するものとして、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 中心窩の存在
- ② 色の残効の生起
- ③ 桿体細胞の存在
- ④ 色の恒常性の成立
- ⑤ 二色型色覚者の存在

問85 ある疾病において、「10 % が死亡する」と表現した場合のほうが、「90 % が生存する」と表現した場合よりも、リスクが高く感じられる。このことを表す用語として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 連言錯誤
- ② 確証バイアス
- ③ アンカリング効果
- ④ フレーミング効果
- ⑤ 利用可能性ヒューリスティック

問86 認知言語学の説明として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 生成文法理論をもとに構築されている。
- ② 言語習得における経験の役割を重視する。
- ③ 言語に特化した認知能力を強調する立場をとる。
- ④ 言語的カテゴリーには、明確な境界線があるとみなす。
- ⑤ ゲシュタルト心理学でいう「図と地」の概念には、否定的である。

問87 A. H. Maslow の欲求階層説において、最も下位の欲求として位置付けられるものはどれか、適切なものを1つ選べ。

- ① 安全の欲求
- ② 自尊の欲求
- ③ 生理的欲求
- ④ 自己実現の欲求
- ⑤ 所属と愛の欲求

問88 「感情は覚醒状態に認知的評価が加わることで生じる」とする感情理論として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① A. R. Damasio のソマティックマーカー説
- ② P. Ekman、C. E. Izard の顔面フィードバック説
- ③ S. Schacter、J. Singer の2要因説
- ④ W. B. Cannon、P. Bard の中枢起源説
- ⑤ W. James、C. Lange の末梢起源説

問89 情動について、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 情動処理の脳内部位は、主に下垂体後葉である。
- ② 情動麻痺は、不可逆的な情動の麻痺状態である。
- ③ 特別な対象を持たない不快な感情と定義されている。
- ④ 情動失禁とは、喜びの感情や興味が失われた状態である。
- ⑤ 脳内で他者の行動を模倣するミラーニューロンが関与する。

問90 親密な対人関係の説明原理として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 社会的絆理論
- ② 社会的学習理論
- ③ 社会的交換理論
- ④ 社会的比較理論
- ⑤ 社会的アイデンティティ理論

問91 L. Kohlberg の道徳性の発達理論において、「近所のおばあさんは、いつもお菓子をくれるから良い人である」という判断に該当する発達段階として、適切なものを1つ選べ。

- ① 法と秩序の志向性
- ② 社会的契約の志向性
- ③ 罰と服従への志向性
- ④ 対人的同調への志向性
- ⑤ 報酬と取引への志向性

問92 サクセスフルエイジングの促進要因として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 防衛機制の使用
- ② ライフイベントの多さ
- ③ ソーシャル・コンボイの維持
- ④ タイプ A 行動パターンの獲得
- ⑤ ワーク・エンゲイジメントの増加

問93 世界保健機関〈WHO〉による国際生活機能分類〈ICF〉の説明として、正しいものを1つ選べ。

- ① 分類対象から妊娠や加齢は除かれる。
- ② 医学モデルと心理学モデルに依拠する。
- ③ 社会的不利が能力障害によって生じるとみなす。
- ④ 生活上のプラス面を加味して生活機能を分類する。
- ⑤ 心身機能・構造と活動が、それぞれ独立しているとみなす。

問94 G. Bateson の二重拘束理論に関連する概念として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 三角関係
- ② 両親連合
- ③ 世代間境界
- ④ ホメオスタシス
- ⑤ メタ・コミュニケーション

問95 手話をコミュニケーション手段とする被検査者に WAIS-IV を実施する。回答場面におけるやりとりに際して、結果に影響が出ないように注意を必要とする下位検査として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 符号
- ② 類似
- ③ パズル
- ④ 行列推理
- ⑤ バランス

問96 パーソナリティ障害に適用するため、認知行動療法を拡張し、そこにアタッチメント理論、ゲシュタルト療法、力動的アプローチなどを組み込んだ統合的な心理療法として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① スキーマ療法
- ② 対人関係療法
- ③ 動機づけ面接
- ④ 問題解決療法
- ⑤ アクセプタンス&コミットメント・セラピー〈ACT〉

問97 心理療法における効果検証に用いられる方法として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 主成分分析
- ② クラスタ分析
- ③ ランダム化比較試験
- ④ コレスポネンス分析
- ⑤ 修正版グラウンデッド・セオリー・アプローチ

問98 病初期の Alzheimer 型認知症の所見として、最も適切なものを 1 つ選べ。

- ① 徘徊
- ② 錐体外路症状
- ③ 着脱衣の困難
- ④ 遠隔記憶の障害
- ⑤ 同じ話の繰り返し

問99 教育評価について、最も適切なものを 1 つ選べ。

- ① 教育評価は、全国統一の基準に基づく。
- ② カリキュラム評価は、ルーブリックに基づく。
- ③ カリキュラム評価の対象には、部活動が含まれる。
- ④ 教育評価の対象には、潜在的カリキュラムが含まれる。
- ⑤ カリキュラム評価の対象には、学習者の学習・成長のプロセスが含まれる。

問100 情状鑑定に関する説明として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 簡易鑑定として実施される。
- ② 行動制御能力の有無や程度を評価する。
- ③ 理非善悪の弁識能力の有無や程度を評価する。
- ④ 量刑判断を行う上で考慮すべき事項について評価する。
- ⑤ 裁判所から依頼されることはなく、被告人の弁護人からの依頼による私的鑑定として実施される。

問101 ストレスチェック制度について、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 産業医は、ストレスチェックの実施責任を負う。
- ② 派遣労働者のストレスチェックの実施義務は、派遣元事業者にある。
- ③ ストレスチェックの実施に当たり、事前に労働者全員から同意をとる。
- ④ ストレスチェックは、2年ごとに1回実施することが定められている。
- ⑤ ストレスチェックの対象は、ストレスチェックを希望した労働者である。

問102 動機づけ理論の説明として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① D. C. McClelland の目標達成理論では、課題への不安や恐怖を示す回避動機によって動機づけが低下すると考える。
- ② E. A. Locke の目標設定理論では、難易度の低い目標を設定した方が動機づけが高まり、業績の向上につながると考える。
- ③ E. L. Deci の認知的評価理論では、金銭などの外的報酬により、内発的動機づけが高まると考える。
- ④ F. Herzberg の2要因理論では、会社の衛生要因を改善しても動機づけは高まらなないと考える。
- ⑤ V. H. Vroom の期待理論では、管理監督者の期待が高いほど、労働者の動機づけが高まると考える。

問103 メニエール病の説明として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① めまいは一過性で反復しない。
- ② めまいは難聴や耳鳴りを伴う。
- ③ めまいの持続時間は数秒である。
- ④ めまいを起こす疾患の中で最も頻度が高い。
- ⑤ 過換気をきっかけにめまいが始まることが多い。

問104 統合失調症の特徴的な症状として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 抑えがたい睡眠欲求が1日に何度も起こる。
- ② 自分の考えが周囲に伝わって知られていると感じる。
- ③ 毎回同じ道順を辿るなど、習慣への頑ななこだわりがある。
- ④ 暴力の被害に遭った場面が自分の意思に反して思い出される。
- ⑤ 不合理であると理解しているにもかかわらず、打ち消すことができない思考が反復的に浮かぶ。

問105 依存を生じやすい薬剤として、適切なものを1つ選べ。

- ① 抗認知症薬
- ② 抗てんかん薬
- ③ 三環系抗うつ薬
- ④ 非定型抗精神病薬
- ⑤ ベンゾジアゼピン系抗不安薬

問106 抗認知症薬であるドネペジルが阻害するものとして、適切なものを1つ選べ。

- ① GABA 受容体
- ② NMDA 受容体
- ③ ドパミントランスポーター
- ④ アセチルコリンエステラーゼ
- ⑤ セロトニントランスポーター

問107 児童福祉法に定められているものとして、正しいものを1つ選べ。

- ① 保護観察
- ② 合理的配慮
- ③ 子どもの貧困対策
- ④ 児童福祉施設における体罰の禁止
- ⑤ 日本にいる子どもとの面会交流を実現するための援助

問108 少年法について、正しいものを1つ選べ。

- ① 少年とは、18歳に満たない者をいう。
- ② 少年の刑事処分については、規定されていない。
- ③ 14歳に満たない者は、審判の対象とはならない。
- ④ 審判に付すべき少年とは、刑罰法令に触れる行為を行った者に限定されている。
- ⑤ 少年事件は、犯罪の嫌疑があるものと思料されるときは、全て家庭裁判所に送致される。

問109 医療関係者が患者から取得した個人情報の開示について、本人の同意を得る手続が例外なく不要なものを1つ選べ。

- ① 財産の保護のために必要がある場合
- ② 公衆衛生の向上のために特に必要がある場合
- ③ 医療法に基づく立入検査など、法令に基づく場合
- ④ 本人の生命、身体の保護のために必要がある場合
- ⑤ 児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合

問110 チームアプローチをとる際の公認心理師の姿勢として、不適切なものを1つ選べ。

- ① 自分の役割と限界を自覚する。
- ② チーム形成の目的や、支援方針を共有する。
- ③ チーム内のスタッフ間の葛藤や混乱を整理する。
- ④ チームアプローチのためには、社会人としての常識を必要とする。
- ⑤ チームアプローチであっても、職務に関する問題は、専門家として責任を持って一人で解決を図る。

問111 認知的不協和に関わる現象として、不適切なものを1つ選べ。

- ① 顕示的消費
- ② 禁煙の困難さ
- ③ 説得や依頼における段階的要請
- ④ 入会におけるイニシエーション
- ⑤ 既に購入した製品のパンフレットや広告の閲読

問112 味覚の基本味に含まれないものを1つ選べ。

- ① 塩味
- ② 辛味
- ③ 酸味
- ④ 苦味
- ⑤ うま味

問113 心理的アセスメントにおけるインフォームド・コンセントの説明として、不適切なものを1つ選べ。

- ① 被検査者が幼い場合には、保護者に情報提供をする。
- ② 検査をいつでも途中でやめることができることを伝える。
- ③ 検査がどのように心理的支援に活用されるかについて説明する。
- ④ 心理的支援に否定的な影響が想定される場合、検査の性質の一部を伏せて実施する。
- ⑤ 被検査者に説明する際には、被検査者が理解できるような言葉にかみ砕いて情報を伝える。

問114 アウトリーチ(多職種による訪問支援)の説明として、不適切なものを1つ選べ。

- ① 多職種・多機関でのチーム対応が求められる。
- ② 虐待事例における危機介入で用いられる手法の1つである。
- ③ 支援者が自ら支援対象者のもとに出向く形態の支援である。
- ④ 対象者のストレングスの強化より病理への介入が重視される。
- ⑤ 対象者の多くは、自ら支援を求めない又は求められない人である。

問115 心身症に含まれないものを1つ選べ。

- ① 緊張型頭痛
- ② 過換気症候群
- ③ 過敏性腸症候群
- ④ 起立性調節障害
- ⑤ 心気障害(病気不安症)

問116 災害支援者を対象とするストレス対策として、不適切なものを1つ選べ。

- ① 生活ペースを維持する。
- ② 業務のローテーションを組む。
- ③ 住民の心理的反応に関する研修を行う。
- ④ ストレスのチェックリストによる心身不調の確認を行う。
- ⑤ 話したくない体験や気持ちについても積極的に話すように促す。

問117 複雑性悲嘆に対する J. W. Worden の悲嘆セラピーの原則や手続として、誤っているものを1つ選べ。

- ① 故人の記憶を蘇らせる。
- ② 悲しむのをやめたらどうなるかを一緒に考える。
- ③ 喪失を決定的な事実と認識することがないように援助する。
- ④ 故人に対するアンビバレントな感情を探索することを援助する。
- ⑤ 大切な人がいない状況での新たな生活を設計することを援助する。

問118 緊急一時保護が必要であると児童相談所が判断する基準に該当しないものを1つ選べ。

- ① 保護者に被虐待歴がある。
- ② 子どもへの性的虐待の疑いが強い。
- ③ 子どもに重度の栄養失調が認められる。
- ④ 保護者が子どもを殺してしまいそうだと訴えている。
- ⑤ 保護者が暴力を振るうため帰りたくないと子どもが訴えている。

問119 学習障害について、誤っているものを1つ選べ。

- ① 特別支援教育の対象とされている。
- ② 特定の領域の学業成績が低くなりやすい。
- ③ 計画の立案が困難であることにより特徴付けられる。
- ④ 必要に応じて、頭部画像検査などの中枢神経系の検査が用いられる。
- ⑤ 聞く、話す、読む、書く、計算する又は推論する能力のうち特定のものの習得と使用に著しい困難を示す。

問120 心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律〈医療観察法〉について、誤っているものを1つ選べ。

- ① 通院期間は、最長5年以内である。
- ② 社会復帰調整官は、保護観察所に置かれる。
- ③ 精神保健観察は、社会復帰調整官が担当する。
- ④ 入院施設からの退院は、入院施設の管理者が決定する。
- ⑤ 心神喪失等の状態で放火を行った者は、医療及び観察等の対象となる。

問121 うつ病で減退、減少しないものを1つ選べ。

- ① 気力
- ② 喜び
- ③ 罪責感
- ④ 思考力
- ⑤ 集中力

問122 公認心理師が、小学校高学年を対象に 30 分程度のいじめ予防プログラムの実践を依頼された。実施するプログラムを作成・評価する際の留意点として、不適切なものを 1 つ選べ。

- ① 小学校の教師に対して説明責任を果たす。
- ② 当該小学校におけるいじめ事象を聞き取る。
- ③ 実践したプログラムの終了後に形成的評価を行う。
- ④ アクションリサーチの観点からプログラムを実施し、評価する。
- ⑤ 参加児童に対して質問紙調査を実施し、アウトカムを査定する。

問123 倫理的ジレンマがより強まるものとして、最も適切なものを 1 つ選べ。

- ① 輸血が必要な患者が、宗教上の理由で輸血を拒否している場合
- ② 疼痛緩和が必要な患者に、医療チームが疼痛コントロールを行う場合
- ③ 医療チームが、新規の治療技術について臨床倫理委員会に申請している場合
- ④ 多職種でコミュニケーションの必要性を認識し、意思疎通を図っている場合

問124 ヒトの知覚の特徴として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 欠損した情報を補わずに知覚する。
- ② 感覚刺激が継続して呈示される場合、感度は一定である。
- ③ 音を聞いて色を感じ取るなど、1つの物理的刺激によって複数の感覚知覚が生じることがある。
- ④ 対象の特性を保持して知覚できるのは、対象からの感覚器官に与えられる刺激作用が変化しない場合である。

問125 人を対象とした心理学研究の倫理に関する説明として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 効率的に研究を進めるために、協力が得られやすい知人を研究対象にする。
- ② 自発性が保証された状況下で、対象者からインフォームド・コンセントを取得することが求められる。
- ③ 研究計画の立案や研究費の獲得、研究の実行など、個人で複数の役割を担う多重関係は回避すべきである。
- ④ 研究過程で収集した対象者の情報は、データのねつ造ではないことの証明として、研究終了後にすべて公表する。

問126 アルコール依存症について、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 不安症とアルコール依存症の合併は少ない。
- ② アルコール依存症の生涯自殺率は、約1%である。
- ③ アルコール早期離脱症候群では、意識障害は起こらない。
- ④ 脳機能障害の予防に、ビタミンB1の投与が有効である。

問127 学生相談で語られることの多い、学生生活サイクル上の課題の説明として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 入学期は、対人関係をめぐる問題が相談として語られ、学生生活の展開が課題となる。
- ② 中間期は、無力感やスランプなどが相談として語られ、自分らしさの探求が課題となる。
- ③ 卒業期は、研究生活への違和感や能力への疑問が相談として語られ、専門職としての自己形成が課題となる。
- ④ 大学院学生期は、修了を前に未解決な問題に取り組むことが相談として語られ、青年期後期の節目が課題となる。

問128 A. Bandura の理論において、自己効力感〈self-efficacy〉を高める方法として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① モデリング
- ② タイムアウト
- ③ ホームワーク
- ④ トークン・エコノミー

問129 心理検査結果を報告する際の対応として、不適切なものを1つ選べ。

- ① クライアントが得意とする分野も記載する。
- ② 報告する相手によって、伝え方を工夫する。
- ③ クライアントが検査を受ける態度から推察できることを記載する。
- ④ 検査の記録用紙をコピーしたものを、そのままクライアントに渡す。

問130 仕事と生活の調和推進のための行動指針で設けられた、「多様な働き方・生き方が選択できる社会」に必要とされる条件や取組として、不適切なものを1つ選べ。

- ① パートタイム労働者を正規雇用へ移行する制度づくりをすること
- ② 就業形態にかかわらず、公正な処遇や能力開発の機会が確保されること
- ③ 育児、介護、地域活動、職業能力の形成を支える社会基盤が整備されていること
- ④ 子育て中の親が人生の各段階に応じて柔軟に働ける制度があり、実際に利用できること

問131 学校教育に関する法規等の説明として、誤っているものを1つ選べ。

- ① 学校教育法は、認定こども園での教育目標や教育課程等について示している。
- ② 学習指導要領は、各学校段階における教育内容の詳細についての標準を示している。
- ③ 教育基本法は、憲法を精神を体現する国民を育てていくための基本理念等について示している。
- ④ 学校保健安全法は、学校に在籍する児童生徒・教職員の健康及び学校の保健に関して示している。

問132 ケース・フォーミュレーションについて、適切なものを2つ選べ。

- ① クライエントの意見は反映されない。
- ② 個々のクライアントによって異なる。
- ③ 精神力動的心理療法では用いられない。
- ④ クライエントの問題に関する仮説である。
- ⑤ 支援のプロセスの中で修正せずに用いられる。

問133 感染症の標準予防策について、適切なものを2つ選べ。

- ① 全ての患者との接触において適用される。
- ② 個人防護具を脱ぐときは、手袋を最後に外す。
- ③ 手袋を外した後の手洗いや手指の消毒は、省略してもよい。
- ④ 電子カルテ端末を用いて情報を入力するときは、手袋を外す。
- ⑤ 個人防護具は、ナースステーション内の清潔な場所で着脱する。

問134 社会的養護における永続性(パーマネンシー)について、正しいものを 2つ選べ。

- ① 里親委託によって最も有効に保障される。
- ② 選択最適化補償理論に含まれる概念である。
- ③ 対象がたとえ見えなくなっても、存在し続けるという認識である。
- ④ 国際連合の「児童の代替的養護に関する指針」における目標である。
- ⑤ 子どもの出自を知る権利を保障できる記録の永年保存が求められる。

問135 パニック発作の症状として、適切なものを 2つ選べ。

- ① 幻覚
- ② 半盲
- ③ 現実感消失
- ④ 前向性健忘
- ⑤ 心拍数の増加

問136 20歳の女性A。Aは、無謀な運転による交通事故や自傷行為及び自殺未遂でたびたび救急外来に搬送されている。また、Aは交際相手の男性と連絡が取れないと携帯電話を壁に叩きつけたり、不特定多数の異性と性的関係を持ったりすることもある。現在、救急外来の精神科医の勧めで、公認心理師Bによる心理面接を受けている。初回面接時には、「Bさんに会えてよかった」と褒めていたが、最近では、「最低な心理師」と罵ることもある。Aは、礼節を保ち、にこやかに来院する日もあれば、乱れた着衣で泣きながら来院することもある。心理的に不安定なときは、「みんな死んじゃえ」と叫ぶことがあるが、後日になるとそのときの記憶がないこともある。

DSM-5の診断基準に該当するAの病態として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 双極Ⅰ型障害
- ② 素行症／素行障害
- ③ 境界性パーソナリティ障害
- ④ 反抗挑発症／反抗挑戦性障害
- ⑤ 解離性同一症／解離性同一性障害

問137 30歳の男性 A、会社員。喫煙をやめたいが、なかなかやめられないため、会社の健康管理室を訪れ、公認心理師 B に相談した。B は、A が自らの行動を観察した結果を踏まえ、A の喫煙行動を標的行動とし、標的行動の先行事象と結果事象について検討した。

先行事象が、「喫煙所の横を通ったら、同僚がタバコを吸っている」であるとき、結果事象として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 喫煙所に入る。
- ② タバコを吸う。
- ③ 同僚と話をする。
- ④ 自動販売機で飲み物を買う。
- ⑤ コンビニエンス・ストアでタバコを買う。

問138 28歳の男性 A、会社員。A は、最近、会社に出勤できなくなり、産業医から紹介されて公認心理師 B のもとを訪れた。A は、人前に出ることはもともと苦手であったが、1年前に営業部署に異動してからは特に苦手意識が強くなり、部署内の会議への参加や、上司から評価されるような場面を避けがちになった。B が実施した心理検査の結果、BDI-II の得点は32点、MAS の A 得点は32点、L 得点は5点、LSAS-J の総得点は97点であった。

A のアセスメントとして、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 顕在性不安が強い。
- ② 抑うつ状態は軽度である。
- ③ 軽度の社交不安が疑われる。
- ④ 重度の強迫症状がみられる。
- ⑤ 好ましく見せようとする傾向が強い。

問139 27歳の男性 A、中学校教師。A は、スクールカウンセラー B に、担任をしているクラスの生徒 C のことで相談を持ちかけた。A によると、C は、授業中に A に対してあからさまに反抗的な態度をとるといふ。それにより、授業を中断しなければならない場面が何度もあった。他の生徒の不満も高まってきており、学級運営に支障を来し始めている。A によると、C の行動の原因については全く見当がつかず、疲弊感ばかりが増している状態であるとのこと。

B の A へのコンサルテーションにおける対応として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 具体的な行動は提案しない。
- ② 具体的かつ詳細な質問を行う。
- ③ 心理学用語を用いて説明する。
- ④ なるべく早く解決策を提案する。
- ⑤ A の気持ちを長期間繰り返し傾聴する。

問140 65歳の女性A、夫Bと二人暮らし。Aは、半年前から動作が緩慢となり呂律が回らないなどの様子がみられるようになった。症状は徐々に悪化し、睡眠中に大声を上げ、暴れるなどの行動がみられる。「家の中に知らない子どもがいる」と訴えることもある。Bに付き添われ、Aは総合病院を受診し、認知症の診断を受けた。

Aに今後起こり得る症状として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 反響言語
- ② 歩行障害
- ③ けいれん発作
- ④ 食行動の異常
- ⑤ 反社会的な行動

問141 7歳の男児 A、小学1年生。入院治療中。Aは、気管支喘息と診断され通院治療を受けていた。喘息発作で救急外来を受診したとき、強引に押さえられて吸入処置を受けた。それを機に、吸入器を見ると大泣きするようになり、自宅での治療が一切できなくなった。そのため、発作により、救急外来を頻回に受診するようになり、最終的に入院となった。医師や看護師が吸入させようとしても大泣きして手がつけられず、治療スタッフが近づくだけで泣くようになったため、主治医から公認心理師に心理的支援の依頼があった。

A に対して行う行動療法的な支援の技法として、適切なものを1つ選べ。

- ① 嫌悪療法
- ② 自律訓練法
- ③ エクスポージャー
- ④ バイオフィードバック
- ⑤ アサーション・トレーニング

問142 54歳の男性 A、会社員。仕事への興味の減退を主訴に心理相談室に来室した。A は、大学卒業後、技術系の仕事に就き、40 歳代で管理職になった。4 か月前にゴルフ友達が亡くなったのを機に不眠傾向となり、かかりつけ医から睡眠薬を処方された。しかし、症状は改善せず、体調不良を自覚して検査を受けたが異常は指摘されなかった。清潔な身なりで礼容は保たれているが、張りのない声で、「楽しい感情が湧かない」、「ゴルフが大好きだったのに行く気がしない」、「ふさぎ込んでいるので家庭の空気を悪くして申し訳ない」と述べた。飲酒習慣は晩酌程度という。

最も優先して確認すべき A の症状を 1 つ選べ。

- ① 易疲労感
- ② 希死念慮
- ③ 自信喪失
- ④ 早朝覚醒
- ⑤ 体重減少

問143 25歳の男性A、消防士。妻と二人暮らし。台風による大雨で川が大規模に氾濫したため、Aは救出活動に従事した。当初は被災住民を救出できたが、3日目以降は遺体の収容作業が多くなった。5日目を過ぎた頃から、同僚に、「自分は何の役にも立たない。何のために仕事をしているのか分からない。家ではいらいらして、妻に対してちょっとしたことで怒り、夜は何度も目を覚ましている」と話した。心配した同僚の勧めで、Aは医療支援チームの一員である公認心理師Bに相談した。

この段階でのBのAへの対応として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① もう少し働き続ければ慣れると伝える。
- ② 職業の適性に関する評価が必要であることを伝える。
- ③ 家庭では仕事のつらさについて話をしないよう勧める。
- ④ 他の消防士も参加できるデブリーフィングの場を設ける。
- ⑤ 急なストレス状況でしばしばみられる症状であることを伝える。

問144 12歳の女兒 A、小学6年生。Aに既往歴はなく、対人関係、学業成績、生活態度などに問題はみられなかった。しかし、ある日授業中に救急車のサイレンが聞こえてきたときに、突然頭を抱え震えだした。その後、Aはかかりつけの病院を受診したが、身体的異常はみられなかった。Aはそれ以降、登校しぶりが目立っている。保護者によると、1年前に、家族旅行先で交通死亡事故を目撃したとのことであった。AやAの家族は事故に巻き込まれてはいない。スクールカウンセラーであるBは、教師の校内研修会でAへの対応に役立つような話をするようになった。

Bが提示する内容として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 発達障害への対応
- ② 曖昧な喪失へのケア
- ③ 心理的リアクタンスの理解
- ④ トラウマ・インフォームド・ケア
- ⑤ 反応性アタッチメント障害の理解

問145 14歳の男子 A、中学2年生。Aは、生後間もない頃から乳児院で育ち、3歳で児童養護施設に入所した。保護者は所在不明で A との交流はない。Aはおとなしい性格で、これまで施設や学校でも特に問題はみられなかったが、中学2年生の冬休み明けからふさぎ込むことが増えた。ある日、児童指導員 B に対して、「どうせ仕事なんだろう」、「なぜこんなところにいなくてはいけないんだ」と言いながら暴れた。また、「生きている意味がない」とメモを書き残して外出し、A が育った乳児院の近くで発見された。A の態度の変わりように困った B は、施設内の公認心理師 C に A への対応を相談した。

C の B への助言・提案として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① A の自立支援計画の策定を始めるよう助言する。
- ② 児童相談所に里親委託の検討を依頼するよう提案する。
- ③ A が自分を理解してもらえないと感じるような、B の対応を改善するよう助言する。
- ④ A には注意欠如多動症／注意欠如多動性障害〈AD/HD〉の疑いがあるため、医療機関の受診を提案する。
- ⑤ 信頼できる大人との日常生活の中で、A が自分の人生を自然に振り返ることができるような機会が大切になると助言する。

問146 30歳の女性A、小学4年生の担任教師。Aは、2学期開始から10日後、同じ小学校のスクールカウンセラーである公認心理師Bに次のように相談した。Aが担任をしている学級では、1学期の終わり頃から児童Cが悪口を言われており、休むこともあったという。2学期になっても、Cへの悪口が続いており、登校しづらくなっている。

いじめ対応の基本を踏まえて、Bが最初に確認することとして、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 学級経営の方針
- ② Cの合計欠席日数
- ③ 小学校周辺の地域の状況
- ④ Aの児童全般への関わり方
- ⑤ 学級における児童全体の様子

問147 40歳の男性A、小学4年生の担任教師。Aは、スクールカウンセラーである公認心理師Bに学級の状況について相談した。Aの学級では、児童同士が罵り合ったり、授業中の児童の間違いを笑ったりすることがたびたび起きている。学級の児童の多くが、自分の感情を直接、他の児童にぶつけてしまうため、トラブルに発展している。Aは、児童の保護者数名からこの件について対応するよう要望されており、A自身も悩んでいるという。

BのAへの提案として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① WISC-IV
- ② 道徳教育
- ③ スタートカリキュラム
- ④ メゾシステムレベルの介入
- ⑤ ソーシャル・スキルズ・トレーニング〈SST〉

問148 35歳の男性 A、会社員。A は、不眠を主訴として勤務する会社の相談室を訪れ、相談室の公認心理師 B が対応した。A によると、最近、A はある殺人事件の裁判員となった。裁判は8日間のうちに4回実施される。裁判開始前から A は守秘義務の遵守が負担となっていたが、1回目、2回目の裁判の後はほとんど眠れなかったという。B は A の気持ちを受け止め、不眠に対する助言をしたが、A は、「裁判は残り2回あるが、どうすればよいか」と、B にさらに助言を求めた。

B の A への助言として、適切なものを1つ選べ。

- ① 裁判所に連絡するよう伝える。
- ② 理由や詳細を述べることなく辞任ができることを伝える。
- ③ 具合の悪い日は、補充裁判員に代理を務めてもらうよう伝える。
- ④ 評議を含め裁判内容については、親しい友人か家族に話を聞いてもらうよう伝える。
- ⑤ 評議を含め裁判内容についてのカウンセリングは、裁判終了後に可能になると伝える。

問149 73歳の男性 A、大学の非常勤講師。指導していた学生に新型コロナウイルスの感染者が出たため、PCR 検査を受けたところ、陽性と判定され、感染症病棟に入院した。入院時は、38℃ 台の発熱以外の症状は認められなかった。入院翌日に不眠を訴え、睡眠薬が処方された。入院3日目の夜になり突然、ぶつぶつ言いながら廊下をうろうろ歩き回る、病棟からいきなり飛び出そうとする、などの異常行動が出現した。翌日、明らかな身体所見がないことを確認した主治医から依頼を受けた公認心理師 B が病室を訪問し、A に昨夜のことを尋ねると、「覚えていません」と活気のない表情で返事をした。

B の A へのアセスメントとして、最も適切なものを1つ選べ。

- ① うつ病
- ② せん妄
- ③ 認知症
- ④ 脳出血
- ⑤ 統合失調症

問150 20歳の男性 A、大学1年生。Aは、大学入学時に大学の雰囲気になじめずひきこもりとなった。大学の学生相談室への来室を拒否したため、Aの両親が地域の精神保健福祉センターにAのひきこもりについて相談し、両親が公認心理師 B と定期的な面接を行うことになった。面接開始後、1年が経過したが、Aはひきこもりのままであった。Aは、暴力や自傷行為はないが、不安や抑うつ、退行現象がみられている。留年や学業継続の問題については、両親が大学の事務窓口などに相談している。最近になり、両親が精神的な辛さを訴える場面が多くなってきている。

BのAやAの両親への支援として、不適切なものを1つ選べ。

- ① 自宅訪問を行う場合、緊急時以外は、家族を介して本人の了解を得る。
- ② ひきこもりの原因である子育ての問題を指摘し、親子関係の改善を図る。
- ③ 家族自身による解決力を引き出せるよう、家族のエンパワメントを目指す。
- ④ 家族の話から、精神障害が背景にないかを評価する視点を忘れないようにする。
- ⑤ 精神保健福祉センターや大学等、多機関間でのケース・マネジメント会議を行う。

問151 20歳の男性 A、大学2年生。Aは、最近授業を欠席することが多くなり、学生課から促され、学生相談室の公認心理師 Bのもとを訪れた。Aは大学2年生になってから、携帯端末を使用して、夜遅くまで動画を視聴したり、友人とやりとりをしたりすることが多くなった。それにより、しばしば午前の授業を欠席するようになっている。どうしても出席しなければならない授業があるときは、早く起きるために寝酒を使うこともある。Aの表情は明るく、大学生活や友人のことを楽しそうに話す。

BのAへの助言として、不適切なものを1つ選べ。

- ① 昼休みなどに軽い運動をしてみましょう。
- ② 寝酒は睡眠の質を下げるのでやめましょう。
- ③ 毎朝、決まった時間に起きるようにしましょう。
- ④ 寝る前は携帯端末の光などの刺激を避けましょう。
- ⑤ 休みの日は十分な昼寝をして睡眠不足を補いましょう。

問152 10歳の女兒 A、小学4年生。Aは、自己主張の強い姉と弟に挟まれて育ち、家では話すが学校では話さない。医療機関では言語機能に異常はないと診断を受けている。Aは、幼なじみのクラスメイトに対しては仕草や筆談で意思を伝えることができる。しかし、学級には、「嫌なら嫌と言えればいいのに」などと責めたり、話さないことをからかったりする児童もいる。Aへの対応について、担任教師 B がスクールカウンセラー C にコンサルテーションを依頼した。

C の B への助言として、不適切なものを1つ選べ。

- ① A の発言を促す指導は、焦らなくてよいと伝える。
- ② できるだけ A を叱責したり非難したりしないように伝える。
- ③ A が話せるのはどのような状況かを理解するように伝える。
- ④ A の保護者と連絡を密にし、協力して対応していくように伝える。
- ⑤ 交流機会を増やすため、A を幼なじみとは別の班にするように伝える。

問153 40歳の男性 A、会社員。A は、まじめで責任感が強く、人望も厚い。最近、大きなプロジェクトを任された。それにより、A は仕事を持ち帰ることが増え、仕事が気になり眠れない日もあった。納期直前のある日、他部署から大幅な作業の遅れが報告された。その翌日、A は連絡なく出勤せず、行方不明になったため、搜索願が出された。3日後、職場から数十 km 離れた A の実家近くの駅から身分照会があり発見された。A はこの数日の記憶がなく、「気がついたら駅にいた。会社に迷惑をかけたので死にたい」と言っているという。

会社の健康管理部門の A への対応として、誤っているものを1つ選べ。

- ① 安全の確保を優先する。
- ② できるだけ早期に健忘の解消を図る。
- ③ 専門医に器質的疾患の鑑別を依頼する。
- ④ 内的な葛藤を伴っていることに留意する。

問154 0歳の男児A。18歳の母親Bは、医療機関に受診のないまま緊急の分娩によりAを出産した。分娩自体は正常で、Aの健康状態に問題はなかったが、母子の状態が安定するまで医療機関に入院となった。医療機関から連絡を受けた児童相談所がBとの面談を実施したところ、Bは精神的に安定しているものの、Aを養育する意思がなかった。また、経済的な問題もみられ、Aの父親も不明であった。Aを養育することが可能な親族も見当たらない。

この時点で考えられる主な措置先を2つ選べ。

- ① 乳児院
- ② 里親委託
- ③ 一時保護所
- ④ 児童自立支援施設
- ⑤ 母子生活支援施設

